年間授業計画

高等学校 令和6年度（１年次用） 教科　美術　　科目 素描（日本画）

教　科： 美術　　科　目： 素描（日本画）　　単位数： 2 単位

対象年次組：第 1 年次 1 組～ 2 組

教科担当者：（ １組： ）　（ １組： ）

使用教科書：（ ）

教科　美術　　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】美術に関する専門的で幅広く多様な内容について理解を深めるとともに，独創的・創造的に表すことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】美術に関する専門的な知識や技能を総合的に働かせ，創造的な思考力，判断力，表現力等を育成する。

【学びに向かう力、人間性等】主体的に美術に関する専門的な学習に取り組み，感性を磨き，美術文化の継承，発展，創造に寄与する態度を養う。

科目　素描（日本画）　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
描画材について理解を深めるとともに， 対象を深く観察して表現を工夫しながら的確に描写する基礎となる技能を身に付けるようにする。	対象の質感・イメージや空間を把握する ための基礎となる思考力，判断力，表現力等を育成する。	主体的に対象を観察し、描画している。 アドバイスを基に表現方法を工夫している。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
前期	A 単元　ラボルト像デッサン(木炭) 【知識及び技能】木炭の特性について理解を深め、ラボルト首像を深く観察し表現を工夫する。 【思考力、判断力、表現力等】　ラボルト像のイメージや空間を把握するための基礎として思考力・判断力・表現力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】　積極的に材料に触れ、工夫をし人の作品にアドバイスを入れ育む。	・指導事項　木炭紙と木炭の特性と形態の正確な把握と描写について ・教材　石膏像　木炭　木炭紙 ・一人１台端末の活用　未到着だが今後撮影し講評と振返りを入力する	【知識・技能】 木炭や木炭紙の特性を理解し的確に描写できたか 【思考・判断・表現】 ラボルト像のイメージや空間を理解し空間表現までできたか 【主体的に学習に取り組む態度】 参考作品や指導を作品に取り入れ工夫できたか。	○	○	○	18
	B 単元　アグリッパデッサン(鉛筆) 【知識及び技能】鉛筆の特性や形の捉え方について理解を深め、対象を深く観察し表現を工夫する。 【思考力、判断力、表現力等】　対象のイメージや空間を把握するための基礎として思考力・判断力・表現力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】　積極的に材料に触れ、工夫をし人の作品にアドバイスを入れ育む。	・指導事項　鉛筆や擦る道具、タッチのバリエーション・形態の捉え方と描写について ・教材　石膏像　鉛筆　白象紙 ・一人１台端末の活用　自分の作品を記録させ、振り返りに活かす。	【知識・技能】 鉛筆の特性や形の捉え方について理解を深め、対象を深く観察し表現を工夫し描写できたか 【思考・判断・表現】 対象のイメージ・質感や空間を理解し、表現方法を工夫し対象を表現できたか 【主体的に学習に取り組む態度】 参考作品や指導を作品に取り入れ工夫できたか。	○	○	○	18
後期	B 単元　人物デッサン(鉛筆) 【知識及び技能】鉛筆の特性や形の捉え方について理解を深め、対象を深く観察し表現を工夫する。 【思考力、判断力、表現力等】　対象のイメージや空間を把握するための基礎として思考力・判断力・表現力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】　積極的に材料に触れ、工夫をし人の作品にアドバイスを入れ育む。	・指導事項　鉛筆や擦る道具、タッチのバリエーション・形態の捉え方と描写について ・教材　モデル　鉛筆　白象紙 ・一人１台端末の活用　自分の作品を記録させ、振り返りに活かす。	【知識・技能】 鉛筆の特性や形の捉え方について理解を深め、対象を深く観察し表現を工夫し描写できたか 【思考・判断・表現】 対象のイメージ・質感や空間を理解し、表現方法を工夫し対象を表現できたか 【主体的に学習に取り組む態度】 参考作品や指導を作品に取り入れ工夫できたか。	○	○	○	17
	B 単元　構成デッサン(鉛筆) 【知識及び技能】鉛筆の特性や形の捉え方について理解を深め、対象を深く観察し表現を工夫する。 【思考力、判断力、表現力等】　対象のイメージや絵画的表現の基礎として思考力・判断力・表現力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】　積極的に材料に触れ、工夫をし人の作品にアドバイスを入れ育む。	・指導事項　鉛筆や擦る道具、タッチのバリエーション・形態の捉え方と描写について ・教材　電球　鉛筆　イラストボード ・一人１台端末の活用　自分の作品を記録させ、振り返りに活かす。	【知識・技能】 鉛筆の特性や形の捉え方について理解を深め、対象を深く観察し表現を工夫し描写できたか 【思考・判断・表現】 対象のイメージを膨らませ、自由に発送し表現方法を工夫し対象を表現できたか 【主体的に学習に取り組む態度】 参考作品や指導を作品に取り入れ工夫できたか。	○	○	○	17
							合計 70